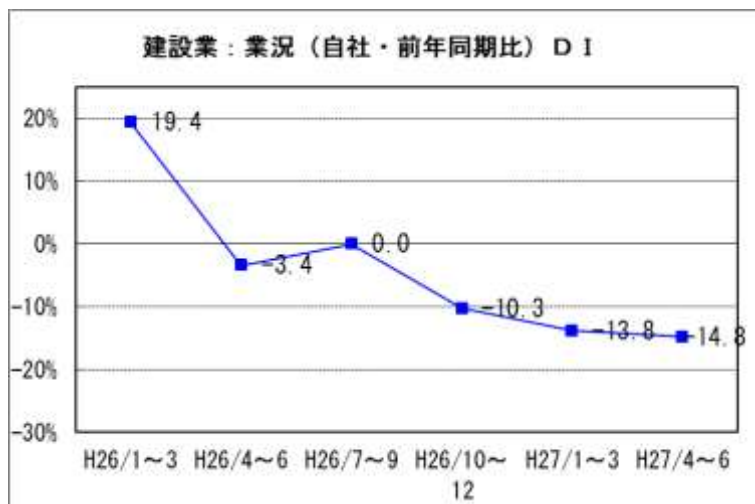


### 3. 建設業の動向

#### (1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値マイナス14.8。前期のマイナス13.8から1.0ポイント下落した。来期見通しは、マイナス16.0と改善の見込み。



建設業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

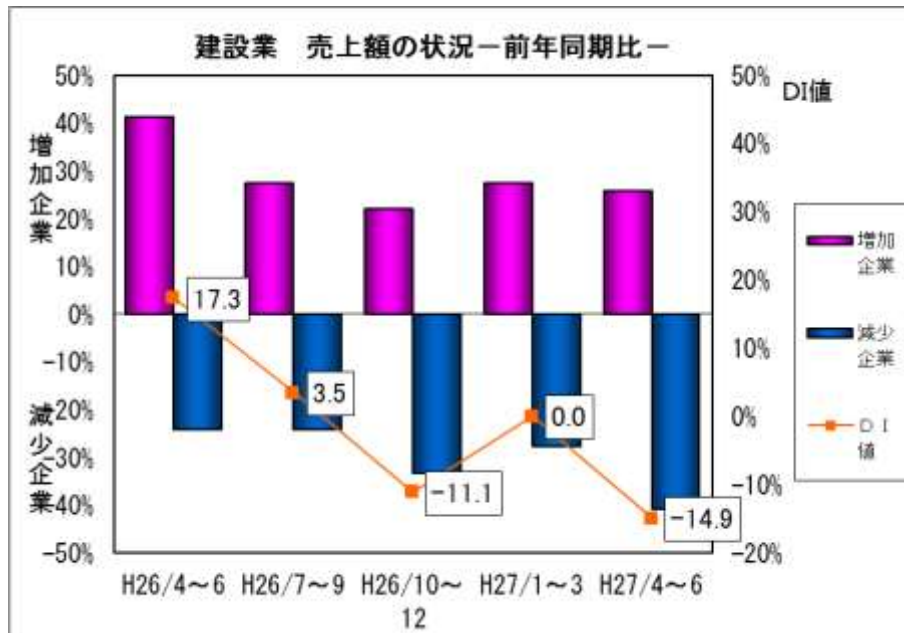
	前々期 (26年10月~12月)	前期(A) (27年1月~3月)	今期(B) (27年4月~6月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	▲ 13.8	0.0	▲ 23.1	▲ 23.1	4.0
受注額	▲ 11.1	14.2	▲ 14.9	▲ 29.1	3.7
材料仕入単価	64.3	49.9	61.5	11.6	34.7
採算(経常利益)	▲ 28.5	▲ 17.2	▲ 14.8	2.4	▲ 11.5
資金繰り	▲ 17.2	▲ 24.1	▲ 11.1	13.0	▲ 7.4



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

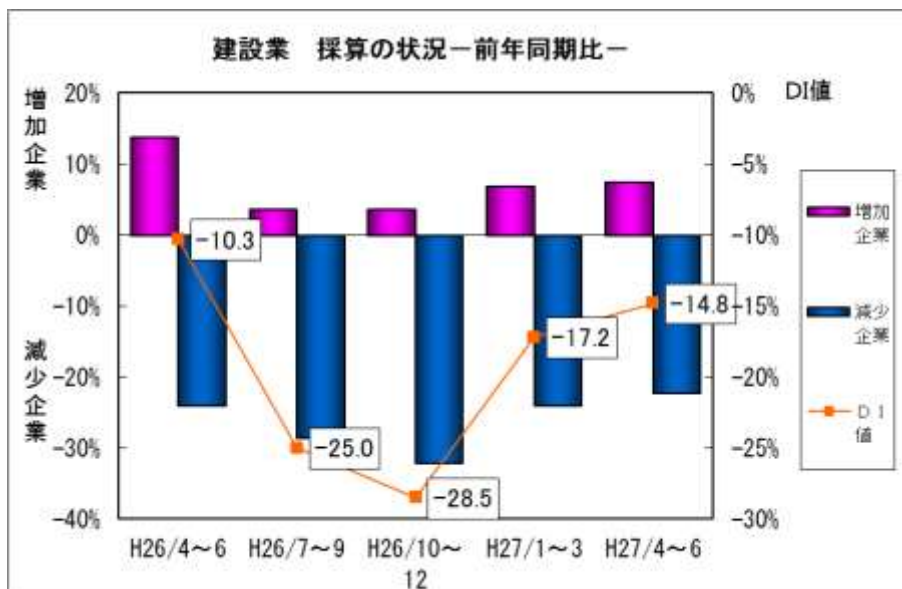
①完成工事額 (前年同期比)

今期の完成工事額D I 値は▲14.9。前期の 0.0 から 14.9 ポイント下落している。来期見通しはマイナス 3.7 と上昇の見込み。



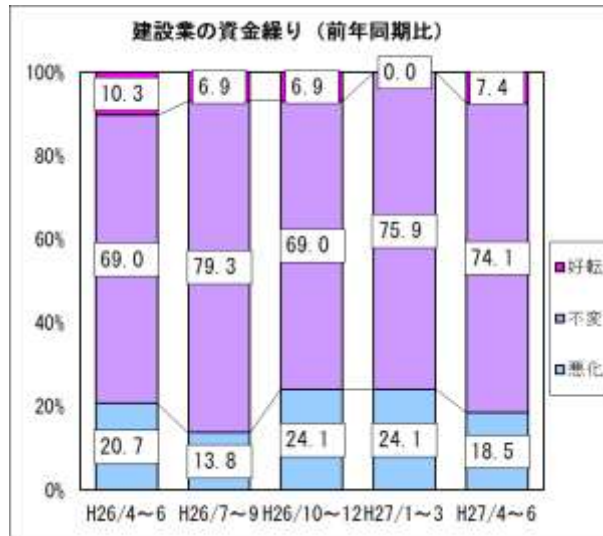
②採算 (前年同期比)

今期の採算D I 値は、マイナス 14.8。前期のマイナス 17.2 から 2.4 ポイント改善した。来期見通しは、マイナス 11.5 と改善する見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は、マイナス 11.1。前期のマイナス 24.1 から 13.0 ポイント改善した。来期見通しは、マイナス 7.4 と上昇の見込み。

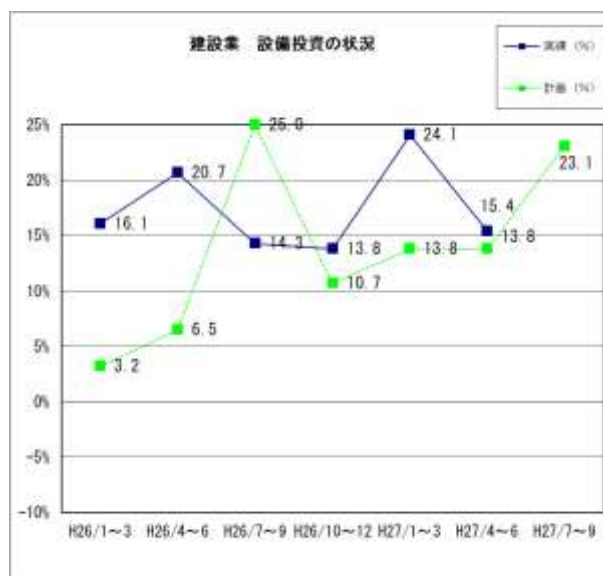


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土 地	建 物	建設 機械	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福 利 厚 生 施 設	その他	
前期実施（実数）	7	0	0	1	4	0	3	0	1	22
（%）	24.1	0.0	0.0	14.3	57.1	0.0	42.9	0.0	14.3	75.9
今期実施（実数）	4	0	1	2	3	0	1	0	0	22
（%）	15.4	0.0	25.0	50.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	84.6
来期計画（実数）	6	1	2	2	3	0	1	0	1	20
（%）	23.1	16.7	33.3	33.3	50.0	0.0	16.7	0.0	16.7	76.9

今期設備投資を実施した企業は 4 社（15.4%）。前期（平成 27 年 1～3 月期）の実施企業 7 社（24.1%）から増加。来期は 6 社（23.1%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「材料価格の上昇」 (前期 46.2%→今期 45.5%)
- ・ 「従業員の確保難」 (前期 23.1%→今期 27.3%)
- ・ 「請負単価の低下、上昇難」 (前期 34.6%→今期 22.7%)

となっている。

